コンフォートデルグロ

競争激化のなか、2015/12 通期は主力事業が収益を けん引へ

シンガポール| 運輸サービス | 業績レビュー

BLOOMBERG CD:SP | REUTERS CMDG.SI

- 2015/12 期 3Q(7-9 月) は、売上高が前年同期比 1.0%増の 10.47 億 SGD、営業利益が同 4.1%増の 1.29 億 SGD、純利益が同 5.4%増の 0.85 億 SGD となった。
- セグメント別の売上高をみると、バス事業、タクシー事業などの主力事業が増収。点検&テスティングサービス、自動車レンタル&リーシング事業、自動車エンジニアリングサービスなどは減収となった。
- 2015/12 通期の市場予想は、売上高が前期比 3.7%増の 42 億 SGD、純利益が同 7.4%増の 3.1 億 SGD である。

What is the news?

2015/12 期 3Q は、売上高が前年同期比 1.0%増の 10.47 億 SGD、営業利益が同 4.1%増の 1.29 億 SGD、純利益が同 5.4%増の 0.85 億 SGD となった。主力のバス事業やタクシー事業が堅調に推移したほか、シンガポール国内を中心とする鉄道事業が寄与した。

セグメント別の売上高は、主力のバス事業はシンガポールや英国において堅調で前年同期比 3.4%増の 5.5 億 SGD となった。英国のバス事業は同 5.7%増の 2.4 億 SGD。タクシー事業は同 2.4%増の 3.4 億 SGD、中国事業の採算性が改善した。シンガポール国内の地下鉄や路面電車の乗客数が順調に増えて鉄道事業の売上高は同 7.6%増の 5,470 万 SGD となった。また、バス停事業は同 1.3%増だった。一方、自動車エンジニアリングサービスは同 15.1%減、点検&テスティングサービスが同 6.0%減、自動車レンタル&リーシング事業が同 15.1%減、ドライビングセンター事業が同 2.0%減と振るわなかった。海外グループ会社からの売上高構成比は40.7%(前年同期は 40.3%)、営業利益では 49.4%(同 46.4%)を占めている。

How do we view this?

2015/12 通期について、同社はバス事業、鉄道事業、タクシー事業で引き続き増収を見込む。一方、自動車エンジニアリングサービス、点検&テスティングサービスについては減収、バス停事業、自動車レンタル&リーシング事業、ドライビングセンター事業については横ばいと見ている。同社はコスト圧力や競争激化など引き続き厳しい状況を予想。2015/12 通期の市場予想は、売上高が前期比 3.7%増の 42 億 SGD、純利益が同 7.4%増の 3.1 億 SGD である。

業績推移 ※参考レート 1SGD=86.83円

未模准的	※参考レード 13dD=86.83 円				
事業年度	2012/12	2013/12	2014/12	2015/12F	2016/12F
売上高(百万SGD)	3,545	3,748	4,051	4,200	4,322
純利益(百万SGD)	249	263	284	305	332
EPS(SGD)	0.12	0.12	0.13	0.14	0.16
PER(倍)	24.75	24.75	22.85	21.21	18.56
BPS(SGD)	0.96	1.01	1.02	1.11	1.16
PBR(倍)	3.09	2.94	2.91	2.68	2.56
配当(SGD)	0.06	0.07	0.08	0.09	0.12
配当利回り(%)	2.02	2.36	2.69	3.03	4.04

(出所:会社公表資料をもとにフィリップ証券作成、F=予想はBloomberg)



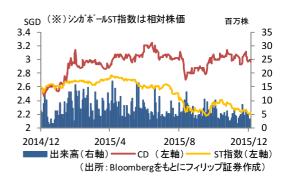
配当予想(USD)	0.09	(予想はBloomberg)
終値(USD)	2.97	2015/12/16

会社概要

2003年に設立したシンガポール国内最大の交通会社。バス、タクシー、自動車リース、レンタル、自動車エンジニアリング、保守サービスの提供、ディーゼル販売に従事。投資目的の売買、車検、査定、広告サービスも手掛けている。中国・英国・豪州・マレーシア・アイルランド・ベトナムに事業を展開している。

企業データ(2015/12/16)

ベータ値	0.81
時価総額(百万SGD)	6,386
企業価値=EV(百万SGD)	7,051
3ヵ月平均売買代金(百万SGD)	15.69



主要株主(2015/12)	(%)
1.The Capital Group Companies	6.03
2.Black Rock	6.00
3.T. Rowe Price Associates	2.74

アナリスト

袁 鳴

ming.yuan@phillip.co.jp +81 3 3666 0707

庵原 浩樹

hiroki.ihara@phillip.co.jp

+81 3 3666 6980

コンフォートデルグロ 2015 年 12 月 17 日



【レポートにおける免責・注意事項】

本レポートの発行元: フィリップ証券株式会社 〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町4番2号

TEL:03-3666-2101 URL: http://www.phillip.co.jp/

本レポートの作成者:公益社団法人 日本証券アナリスト協会検定会員 庵原浩樹

フィリップ証券 リサーチ部 アナリスト 袁鳴

当資料は、情報提供を目的としており、金融商品に係る売買を勧誘するものではありません。フィリップ証券は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。当資料に記載されている内容は投資判断の参考として筆者の見解をお伝えするもので、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。また、当資料の一部または全てを利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。当資料の一切の権利はフィリップ証券株式会社に帰属しており、無断で複製、転送、転載を禁じます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則 平14.1.25」に基づく告知事項>本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。